

# 日本の森林・林業と公共建築物等 における木材利用について

2011年12月14日

林野庁

# 日本の森林

○ 日本の森林は、人口の増加や産業の発展により荒廃してきたが、戦後の先人たちの森林造成の努力により、緑豊かな国土を形成。先進国有数の森林率(68%)を維持。

## 滋賀県野洲市



(戦前)

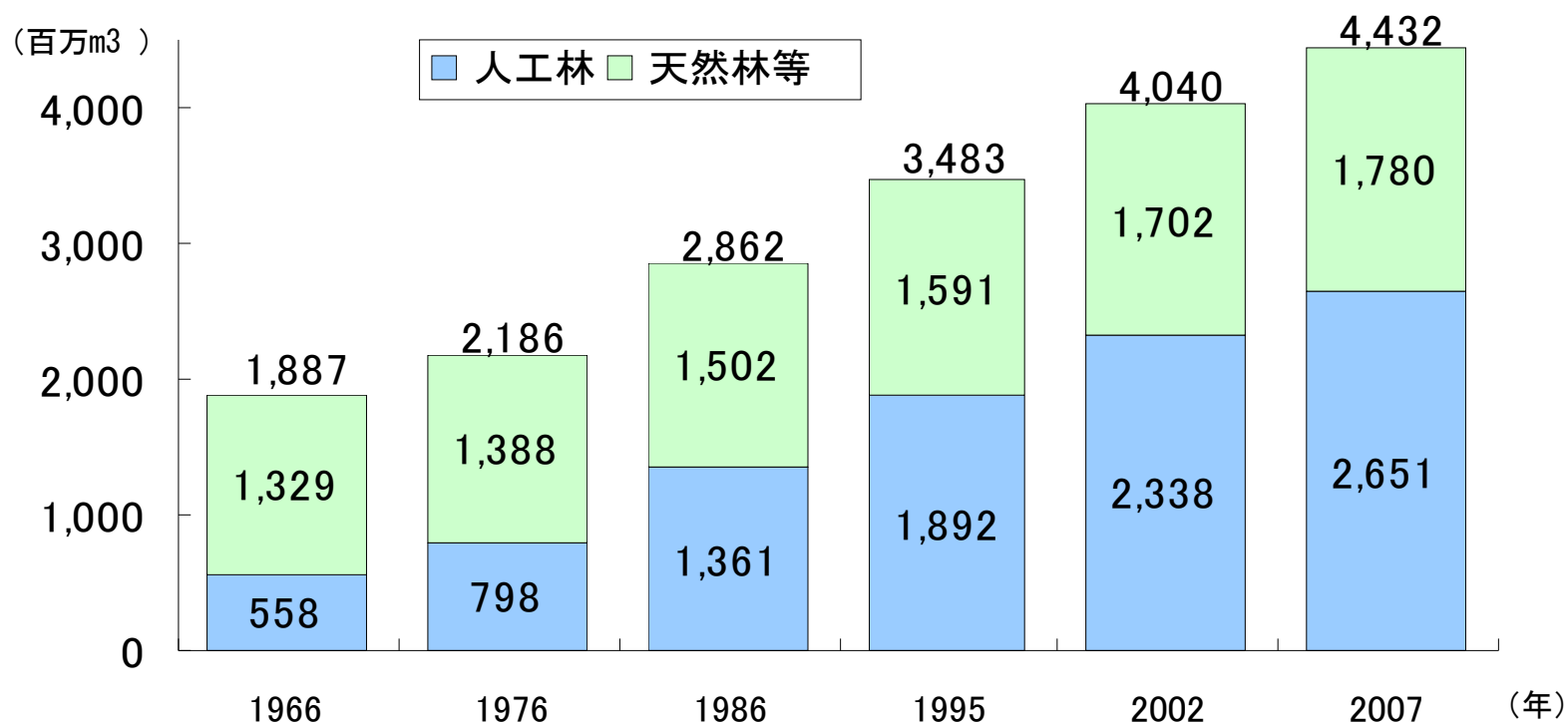


(2009年)

## 森林資源の現状

- 日本の森林の約4割が人為的に造林等を行った人工林。樹種別に見ると、人工林1,035万haのうち、スギが43%と最も多く、次いでヒノキが25%。
- 森林の蓄積は、人工林を中心に毎年増加し、総蓄積は約44億 $m^3$ 。毎年、日本の木材需要量に相当する8千万 $m^3$ の増加。

### 日本の森林資源（蓄積）の推移



資料: 林野庁業務資料

注: 1) 各年の3月31日現在の数値である。

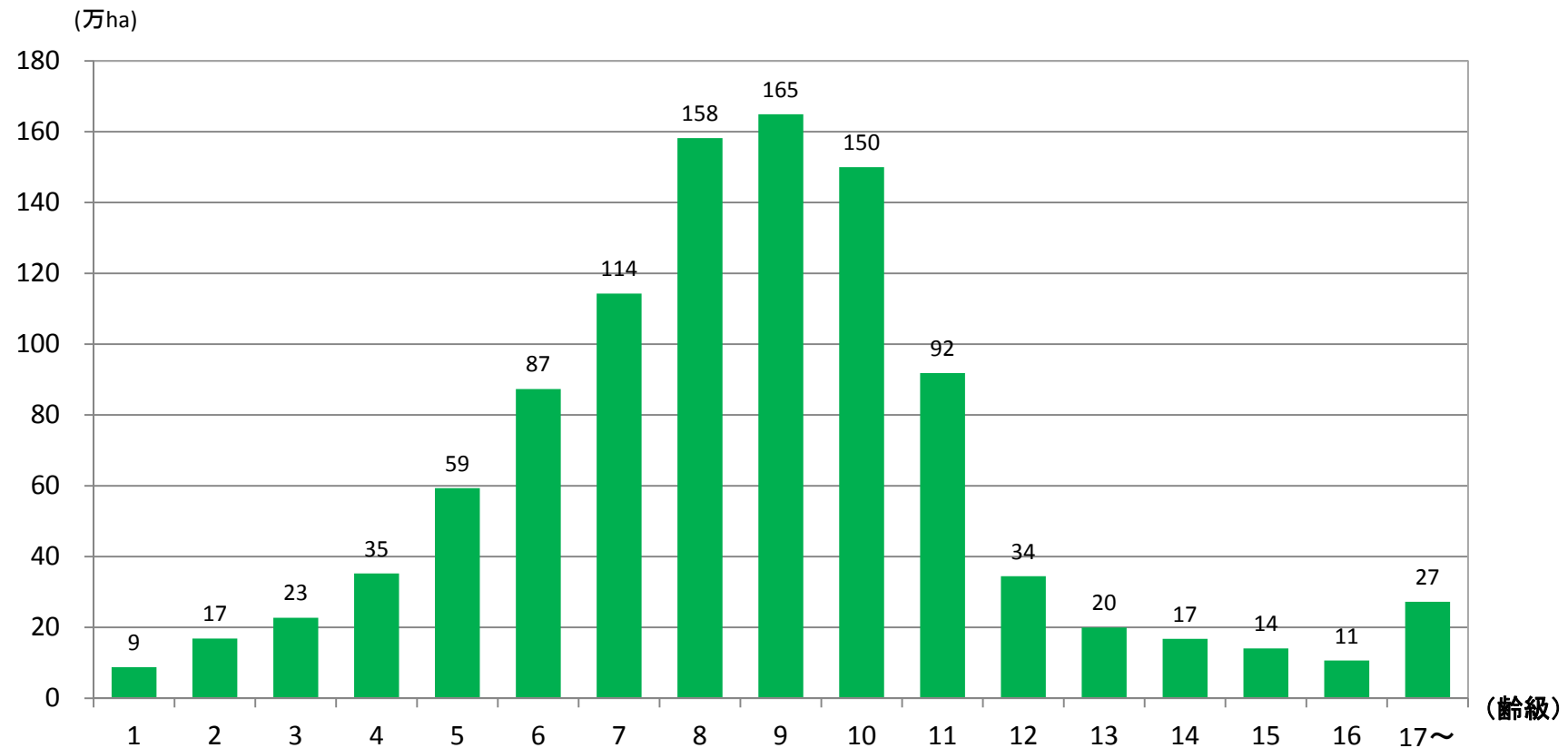
2) その他は無立木地(伐採跡地、未立木地)、竹林である。

3) 四捨五入の関係で、総数と内訳の計は必ずしも一致しない。

# 人工林の現状

- 人工林の齢級構成は、9 齢級（4 5 年生）以下のものが6 割以上を占め、保育、間伐等の手入れが必要な状況。
- 人工林は、今後10 年間で約6 割が利用可能な高齢級の森林に移行する見込み。

## 人工林の齢級別面積



資料：林野庁業務資料

注：1) 森林法第5条及び第7条の2に基づく森林計画の対象となる森林の面積である。

2) 2007年3月31日現在の数値である。

## 「植える、育てる、収穫する、上手に使う」健康な森のサイクル

- 森林資源が充実する中で、「植える、育てる、収穫する、上手に使う」というサイクルを確立し、森林・林業のもつ多面的機能を十分発揮させる必要。
- 健康な森のサイクルを確立するためには、間伐等により木材を有効に活用していくことが重要であるが、現状ではそれが不十分な状況。

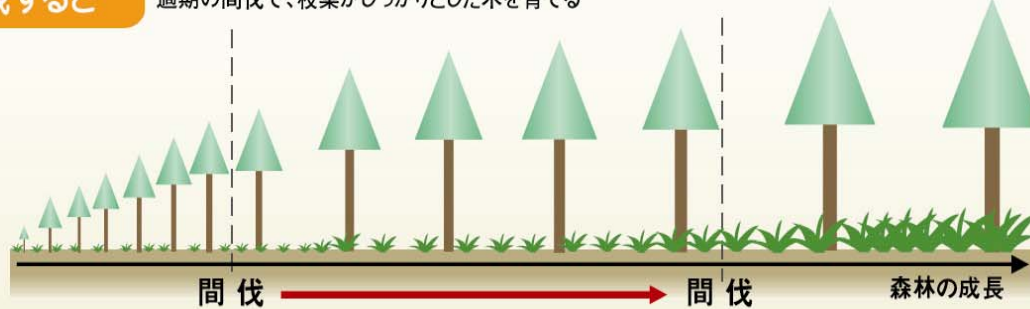


## (参考) 間伐について

- 健康な森のサイクルを確立するためには、適切な間伐を行うことが必要。
- さらに、間伐を行うことにより、①風雪害に強い森林、②下層植生が繁茂し表土の流出防止、③生物多様性の確保、などの効果も期待。

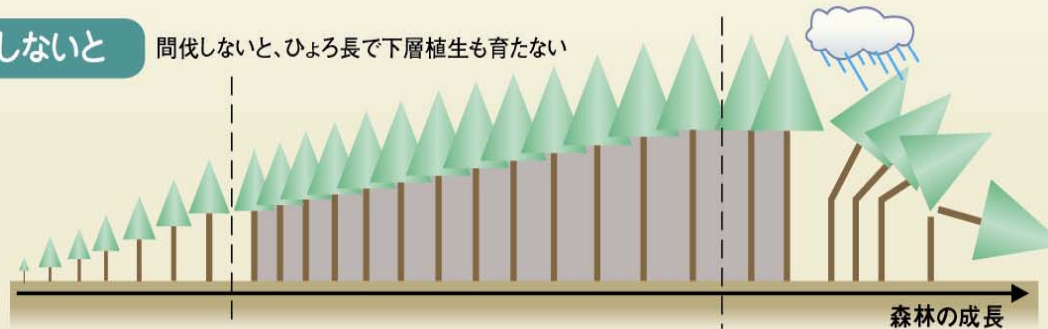
### 間伐すると

適期の間伐で、枝葉がしっかりとした木を育てる



### 間伐しないと

間伐しないと、ひよろ長で下層植生も育たない

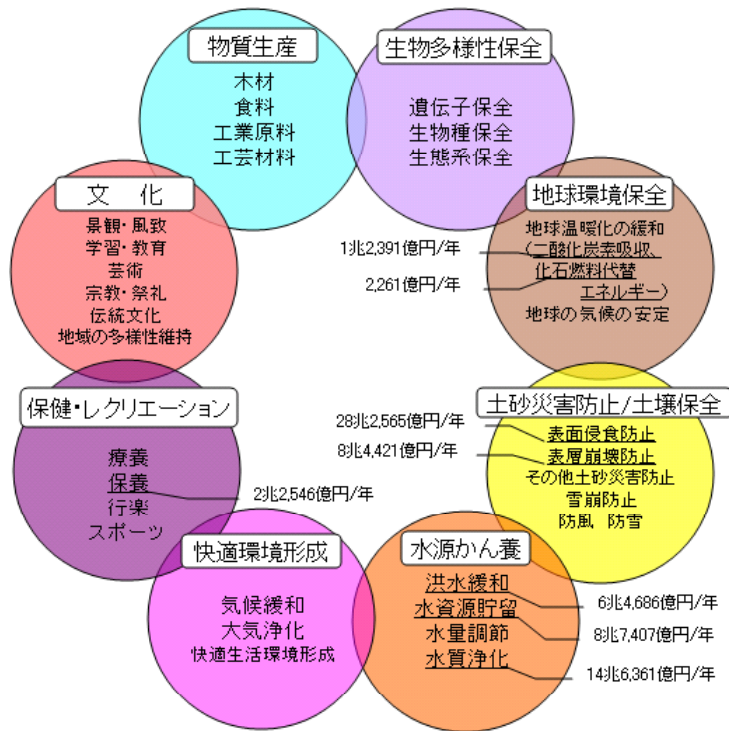


# 森林の多面的機能

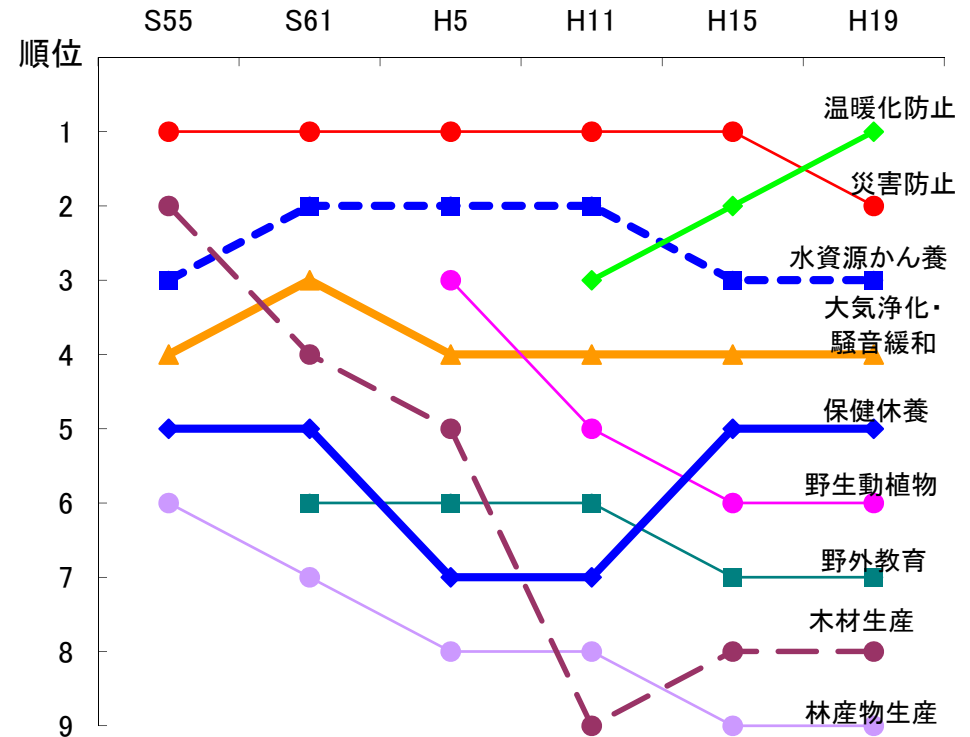
- 森林は、地球温暖化の防止、国土の保全、水源涵養、生物多様性の保全等、多面的な機能を発揮。
- 国民の森林に期待する働きは、地球温暖化防止、災害防止などが上位(世論調査)。

## ■ 森林のもつ多面的機能

森林の多面的な機能は一部の貨幣評価できるものだけでも年間約70兆円



## ■ 国民の森林に期待する働き



資料: 日本学術会議答申「地球環境・人間生活にかかわる農業及び森林の多面的な機能の評価について」及び同関連付属資料(平成13年11月)

注1: 機能によって評価方法は異なっている。また、評価されている機能は多面的機能全体のうち一部の機能に過ぎない。

注2: いずれの評価方法も、「森林がないと仮定した場合と現存する森林を比較する」等一定の仮定の範囲においての数字であり、少なくともこの程度には見積もられるといった試算の範疇を出ない数字であるなど、その適用に当たっては細心の注意が必要である。

資料: 総理府「森林・林業に関する世論調査」(昭和55年)、「みどりと木に関する世論調査」(昭和61年)、「森林とみどりに関する世論調査」(平成5年)、「森林と生活に関する世論調査」(平成11年)、内閣府「森林と生活に関する世論調査」(平成15年、平成19年)

注1: 回答は、選択肢の中から3つまでを選ぶ複数回答である。

注2: 選択肢は、特になし、わからない、その他を除き記載している。

# 森林・林業の再生に向けた改革の姿（イメージ）

## 現 状

- 施業放棄森林の増加
- 形骸化している森林計画制度
- 計画がなくとも補助事業が受けられ、バラバラな森林施業を実施
- 丈夫で簡易な路網整備への対応の遅れ
- 計画的な人材育成策の欠如

## 森林計画制度の見直し

- 森林計画制度の見直しによる適正な施業の確保
- 森林管理・環境保全直接支払制度の導入による集約化推進

## 路網整備・人材育成

- 丈夫で簡易な路網整備の加速化
- フォレスターなど必要な人材の育成
- 担い手となる林業事業体の育成



**林業専用道**  
森林施業に直結し10t積みトラックの走行を想定した必要最小限の構造



**森林作業道**  
森林施業用に限定フォワーダ等の林業機械の走行を想定



## 国有林の貢献

- 国有林は、安定供給体制づくり、研修フィールドや技術を活用した人材育成を推進